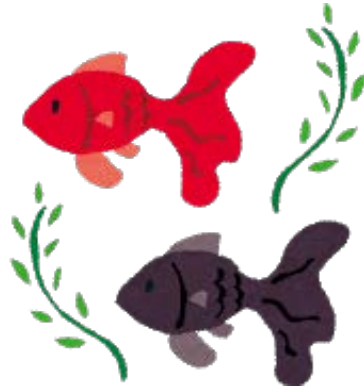




第8回 おがるっこ

(東北大学病院 NICU で大きくなったこどもたちと親の会)



令和元年7月21日に、「第8回おがるっこ（東北大学病院NICUで大きくなったこどもたちと親の会）」が開催されました。当日は27組のNICUの卒業生とご家族にお集まりいただき、その他に東北大学学生ボランティア、NICUスタッフ（医師、看護師、保育士、臨床心理士）、地域連携室看護師、仙台市の保健師が参加いたしました。



(集合写真)





(年齢を教えてくださいました)

新生児科医師からの開会のあいさつ後、それぞれのご家族から自己紹介をしていただきました。お子さまの生まれた週数、体重、今好きなことやハマっていることなどをお話していただきました。我が子と同じ時期に入院していたお子さまや、同じくらいの週数、体重で出生したお子さまの自己紹介のときには特に興味を持って聞いていらっしゃる様子が印象的でした。私たちスタッフも、たくましく成長したお子さまの様子や、笑顔でお子さまの様子を自己紹介するご家族の様子を見ると、とても感慨深い気持ちになります。



(好きなおもちゃに真剣です)

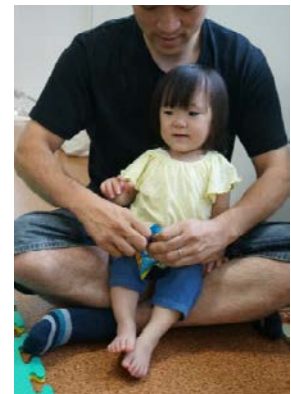
次に、保育士と一緒に手遊びとふれあい遊びを行いました。手遊びではお歌を歌いながら楽しく手遊びをしました。ふれあい遊びでは、お子さまとお母さん、お父さんと『くまがでた』のお歌と一緒に楽しく遊びました。ゆらゆら揺れたり、高い高いをしたりとてもすてきな笑顔で参加している姿が印象的でした。



(素敵な笑顔)



(はいはい上手だね)



(パパと一緒に)





わくわくイベントは暑い夏にぴったりの『うちわづくり』を行いました。今回は、水槽で泳ぐお魚をモチーフにしたうちわ作成でした。うちわに水色の土台を貼り、その上に赤やオレンジ色のお魚を貼りました。お魚にはシールを貼ったり、ペンで模様を描いたりしました。年齢の大きなお子さんは、大きなお魚と小さなお魚を親子に見立ててお揃いのシールを貼っていました。小さなお子さんは、お母さんとお父さんと一緒に作成していました。個性豊かな、とても可愛らしいうちわができました。



(お母さんと一緒に作っています)



(カラフルなお魚に仕上がりました)



完成した後は、うちわと一緒に記念撮影を行いました。みなさんととてもすてきな笑顔ですね。



(上手にできたよ)



(可愛らしいうちわですね)





わくわくイベントの後には、テーブルごとにご家族同士の情報交換を行いました。ひとつめのチームは、同じ年代のお子さまが集まりました。同じ年代のお子さまを持つご家族は、お子さまの成長を互いに喜びあったり、日頃の不安や悩みを打ち明け合ったりされていました。今回のおがるっこでは、同じ時期に入院していたご家族が多くNICUに入院中の思い出話もされていました。ふたつめのチームは、年齢の異なるお子さまが集まりました。先輩家族から、離乳食や集団保育についての話を聞いたり、悩みを共有する姿がありました。



(ママグループ)

また、今回はパパのみで子育てについて熱く語り合うパパグループの場をもたせて頂きました。入院が決まった日のこと、何度も購入したおむつの話・・・、パパだからこそ感じた思いを共有されていたことが印象的でした。



(パパたち盛り上がっています)





ここで、情報交換で出た意見をご紹介します。

●離乳食について

『離乳食をはじめたが食べてくれない。それでも食べさせた方がいいのか。』

『お腹がすいてもあまり泣かない。そろそろかなってあげてるけど、どうしたらいいかなと思う。』

『うちは脳性麻痺っていわれているから、離乳食も進まないけど無理しないでいこうって思っている。』

●歯磨きについて

『歯磨きを嫌がってしまって磨けない。どのように工夫しているのか知りたい。』

●うんちについて

『便秘で毎日肛門刺激をしていた。』

●体重について

『体重がどのくらい増えているか不安。家の体重計で測ってもあいまい、誤差がある。』

『飲み過ぎで体重が増えていないか不安。』

●集団教育について

『幼稚園に入ったが、ほかの子のように先生の指示にうまく対応できない。』

『ともかく落ち着きがない我が子が、集団教育に入れるのか、心配。』

『幼稚園をいろいろ探したが、受け入れてくれない。』

●その他

『在宅酸素で退院したが訪問看護師がいたのでとくに心配はなかった。動き回るようになると酸素チューブが絡まったり、お風呂に入れるのが1人では大変だった。』

『風邪が心配。同胞や父親が保育園、職場で感染症をもらってきて児に感染してしまい入院したことがある。』

『近医にかかっていないため、何かあったとき近医を受診した方がいいのか、いつまでNICUに連絡していいのか』





第8回おがるっこも、笑顔・元気いっぱいのお子さまたちと、あたたかいご家族のみなさまのご協力により、とても楽しく有意義な会にすることができました。わたしたちスタッフにとって、卒業したお子さまたちやご家族と笑顔でお会いできることは、何よりの喜びです。暑い中、おがるっこにご参加いただき、本当にありがとうございました。第9回は12月1日に実施する予定です。卒業したお子さまやそのご家族にまた笑顔でお会いできることを、スタッフ一同楽しみにしております。

令和元年7月21日

東北大学病院西6階病棟おがるっこ事務局

